



ゆづり
の
あ
な
た
の
あ
い

八十歳





リレーメッセージ



母は今年の3月末で 97 歳を迎えます。
長寿大国の日本ですが、まさか自分がこの年齢まで生きるとは本人が一番驚いていると思います。

母は30歳の時、父と私三人で南米パラグアイに開拓移民として約5年間移住、その後隣国のアルゼンチンに移り住み 10 年間商売をしていましたが、その間生死を彷徨うような大病をしたり、メニエール病を患い治療のため、日本に家族で帰国しました。

日本に帰ってから現在に至るまで、病院と薬に縁の切れない生活ながら、元来外交的な性格ゆえオシャレして買い物に行ったり友人と食事に行ったり、日本舞踊を習い発表会に出たりと前向きに生活を楽しんでおりました。

ただ、病気のせいで難聴が進み、最近では大きな声で耳元で話してもほとんど聞き取りが出来ず、以前飲んでいた薬の副作用のせいもあり、会話もし辛いので、職員の皆様には、特に意思疎通の面でお手数をおかけしているのではと申し訳なく思っています。

家にいる時は、韓流ドラマが大好きで、字幕画面で一日中テレビか、ビデオを見ていました。

野球シーズンになると、家族共々カープファンでカープ中継を欠かさず観て応援をしていました。年を重ねて、入所前頃には大腿骨骨折による手術入院、何度となく繰り返した誤嚥性肺炎による入院で回復も危ぶまれましたが、入所後は職員の皆様の目配り・気配りのお陰で体調の変化もなく平穩に過ごさせて頂いており、家族としては安心でありがたく感謝しております。

昨年母が可愛がっていたひ孫が結婚し、今年は待望の玄孫が生まれる予定です。母に会わせたいと言っているのです、母も生きる大きな目標が出来、百歳も夢ではなくなりました。

職員の皆様には今後とも、お世話になります。よろしくお願いいたします。

近藤 彰男様 (近藤 敏子様 ご長男)



面会時にお母様と撮影





リハビリより



リハビリでは、筋カトレーニングとして、以前から器械を使用していましたが、昨年より新たに3種類の器械が加わりましたので、ご紹介させていただきます。なお、使用にあたりましては、ご本人の希望とリハビリ評価にてご提案させていただきます。



リカンベントバイク



リカンベントバイクは、普通のアロバイクと違い、背もたれに寄りかかりペダルを漕いで使用します。

少ない負担で持久力や心肺機能を鍛えることができます。また、下肢の関節運動、筋力強化を図ることができます。

ふぁみりいでは1番人気のマシンとなっています。



ルームバイク

リカンベントバイクに比べて、ペダルが大きく回らないので、股関節や膝関節に負担が少なく運動することができます。



こちらもち持久力向上、下肢の関節運動、筋力強化を図ることができます。



ステッパー



ステッパーは、体幹、特に太ももやお尻などの下半身の筋肉を強化するのに適しています。リカンベントバイクやルームバイクと違って、立って行う運動ですので、やや負担が大きいです。



今までのトレーニングも絶賛取り組み中です

<手足の運動>



千里の道も一歩から
頑張ってます！



<腹筋・背筋>



<滑車>



<階段昇降>





これって知っ得!



～まだまだ間に合う 確定申告～

今年も、確定申告の時期がやって来ています。

申告期間は2/16～3/15までですが、還付申請は5年間遡って行う事が可能です。

利用されているサービスにより、サービス利用費の一部が医療費控除の対象となります。

下記の表を参考にされ、該当する場合にはお役立て下さい。



領収書に対象となる金額が記載されている場合もありますが、不明な時には相談員やケアマネージャーに聞いてみましょう!



<介護保険サービス費に関わる医療費控除の条件>

	サービス名	自己負担額	食費	居住費
①	訪問リハビリ・訪問看護・居宅療養管理指導・ 複合型サービスで条件満たした場合	○	×	×
	通所リハビリテーション(デイケア)	○	○	×
	老健・療養型病院のショートステイや入所	○	○	○
②	①との併用利用の場合のみ認められるもの(単独利用では控除対象になりません)			
	訪問介護(生活援助中心型除く)・訪問入浴	○	×	×
	通所介護・地域密着通所介護(デイサービス)	○	×	×
	特別養護老人ホーム等でのショートステイ 小規模多機能型居宅介護	○	×	×
③	特別養護老人ホーム入所(地域密着型含む)	○	○	○
		(1/2)	(1/2)	(1/2)
④	グループホーム・ケアハウス・有料ホーム・ サ高住等・福祉用具貸与購入・住宅改修	×	×	×

<入所よりお願い>

差し入れは、治療や誤嚥防止のため控えなければいけない場合もありますので、持ってこられた時は職員へ声をかけて下さい。食中毒防止のため、面会時残った物はお持ち帰り下さい。



<編集後記>

最近、携帯電話の写真フォルダを見る機会がありました。幼い子供たちの写真、隣を見れば試験勉強にいそしむ長男が。「こんなに大きくなったんだな。」と少しジーンとしました。(芝内)



<ゆっくらみなひゃあ 第82号>

題字：吉岡節子 様

おもしろいよ～
ふぁみりいは。



発行：令和6年3月

発行者：〒720-2104

福山市神辺町道上中ノ町 2977-1

(TEL)084-960-0300

(FAX)084-960-0301